

日向小学校・山武西小学校統合準備委員会 第1回PTA・通学部会要点記録

1. 日 時 令和元年6月11日(火) 18時00分から19時07分
2. 場 所 さんぶの森交流センターあららぎ館
3. 出席部会員 16名(欠席2名)
4. 次 第 (1) 開会
(2) あいさつ
(3) 議題
①通学路・通学方法について
②PTA組織について
③その他
(4) 閉会
5. 事務局 学校再編推進室

議題についての概要は次のとおり。

①通学路・通学方法について

【事務局の説明】

- 統合小学校へ通学する際の通学路の選定、危険箇所の把握・対策
- 通学方法の検討
- 通学距離について(山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本方針より)
- 統合小学校通学検討用学区図
- 作業シート

【発言の概要】

- ・主要道路であるが、資料で示した道路以外を通ると思われるので、そこを入れると良い。ただし、危険な道路であるので、そのことを念頭に置き、通学路として使用する子供がいることを想定した方が良い。
- ・スクールバスの運行ルートであるが、バス停の場所はどうなるのか。
→(事務局) 徒歩による通学の必要性もあることから、おおむね500mから1km間隔で、バス停を設置する必要があるのではないか。松尾小学校の通学バス運行においては、保護者が車でバス停へ送迎することが多く、ある程度、広い場所が必要とされる。バス停の場所をどう確保していくか、検討する必要がある。
- ・資料で示された主要道路であるが、一部、別の道を使って通学しているところがある。
- ・(事務局) 現在、児童の通学の実態はどうなっているのか。
→天候に関わらず車での送迎が多く、児童の半数ぐらいは送迎されている。
→晴れていれば、7割ぐらいが徒歩で通学している。遠距離通学の児童は、送迎されたり、自転車通学もある。雨天時は半数ぐらいが送迎されるが、集団登校が多く、徒歩で通学している児童が多い。
→(事務局) まったく歩かないのは問題があると思うが、徒歩が考えられる区間については、徒歩通学を考えたい。車での送迎が多いということだが、スクールバスを運行する場合、高額な契約が発生するため、導入しても児童が利用しない事態は避けたい。児童の居住状況を把握し、協議を進めたい。
- ・市では基幹バスを運行しているが、ルートを教えてほしい。

- （事務局）基幹バスルートの説明。
- （事務局）公共交通の利活用も一つの方法と考えるが、現在の状況では、基幹バスの時刻とは都合が合わない。また、バスの車体の問題もあり、踏切については、運行ができないところもある。
- ・通学方法については、徒歩、スクールバス、保護者の送迎が考えられていると思うが、自転車通学は想定しないのか。
 - （事務局）自転車も想定されると思うが、学年で分けするのかどうなのか。危険箇所も想定しながら、検討していきたい。
 - 朝の出勤時、自転車で道路を走っている人と会うが、自転車を避けるのに、精一杯である。子供が自転車で通学するのは、危険ではないのか。
 - 自転車に乗って良い歩道と、良くない歩道がある。交通量と道幅がないと、無理ではないか。交通量が多い都会とは違い、それほど交通量が多くないところで、子供の自転車通学をだめだとするのはどうなのか。また、日向駅は、駅への進入口がしか所しかないため、車が県道に集中している。交通量が多く、小学生はそこを徒歩で通学をしているが、そこを自転車で通学するのは、現実的ではない。
- ・（事務局）教育委員会では、交通量が多い道路と、道のアップダウンが厳しいことを懸念していた。松尾小学校の場合、豊岡小学区からの自転車通学も意見として出たが、大きな下り坂が危険であるとし、自転車を除いた経緯はある。懸念が払しょくできれば、自転車通学も考えられると思うが、通学の実態を把握しながら、協議をしていきたい。

②PTA組織について

【事務局の説明】

- 日向小学校PTA会則ほか
- 山武西小学校PTA会則ほか
- 日向小学校、山武西小学校PTA会則等対比表
- 体操服選定に関する資料
- 作業シート

【発言の概要】

－PTA組織について－

- ・中学校の統合では、専門部会でも話し合われたが、制服の方に協議が集中し、統合直前の12月ごろから、中学校単位で話し合いをした。小学校は6学年あり、役員も多くなると思われるので、早めに検討を始めた方がよい。中学校の場合は、役員の決め方に相違があり、戸惑いがあった。役員の決め方をすり合わせるなど、詳細をしっかりやった方がよい。
- ・（事務局）松尾地区の統合を参考に、アドバイスはあるか。
 - 学校とPTAとの問題であるので、専門部会では協議をしていない。各校の教職員とPTA役員、その他の保護者で、PTA合同会議を定期的開催した。主に夜に集まり、顔合わせに始まり、行事や役員数、初年度の会長選出などを話し合った。専門部会で検討しても良いと思うが、本来の関係者がいた方がうまくいくのではないかと。作業部会を設けるなど、違う集まりを持つ方がよい。
- ・作業部会というのは、今後、作る予定はあるのか。
 - （事務局）体操服など、さまざまな検討項目に対し、集中的に審議するために設置することがある。また、部会員以外の関係者を招いて行うことがある。PTA組織編成についても、

作業部会の設置が考えられる。

—体操服について—

- ・千葉県内で、統一されていないが校はあるのか。
→近隣小学校では、統一されていない。
- ・（事務局）山武西小学校では、保護者や教職員の意見を鑑み、近年、学校指定として統一した経緯がある。ただし、学校統合を控えていることから、学年によって指定の購入を促したり、指定外の使用を認めていたようである。
- ・（事務局）まつおこども園では色味のみ指定しており、それを着用しても良いと、松尾小学校での導入時に緩和措置をしている経緯がある。
- ・むつみのおか幼稚園と日向幼稚園が統合したが、両園とも同じ色であった。体操服の購入店が一つになったことにより、そろってきている。ジャージの色は違うが、どちらを着ても良いとし、特に指定はしていない。
- ・日向保育園では、特に指定していない。体操の時間があるが、不敵なものでなければ良いとしている。園で購入をお願いしているものがあるが、すでにあるものを着用しても構わないとしている。4、5年前に変更したが、未だに新旧混在している。毎日着用するものでもなく、費用が掛かることなので、強要していない。体操服と呼ばれるものは、運動会で着用している。
→（事務局）導入時の緩和措置についても、実態に合わせ柔軟な対応が求められると思う。保護者からの意見をいただきながら、協議をしていきたい。

③その他

【事務局の説明】

- 協議結果の確認
- 次回会議開催日程
→意見なし。

【まとめ】

- ・通学路については、事務局で提示した主要道路を主に、部会員で共有する。
- ・危険箇所の把握等については、通学路交通安全プログラムと連携するなど、対応を検討する。
- ・共有した主要道路と児童の居住実態を考慮し、効果的な通学方法を協議していく。
- ・PTA組織については、専門部会とは別に協議の場を設けるなど、協議をしていく。
- ・体操服については、統一の有無について、方向性を協議していく。